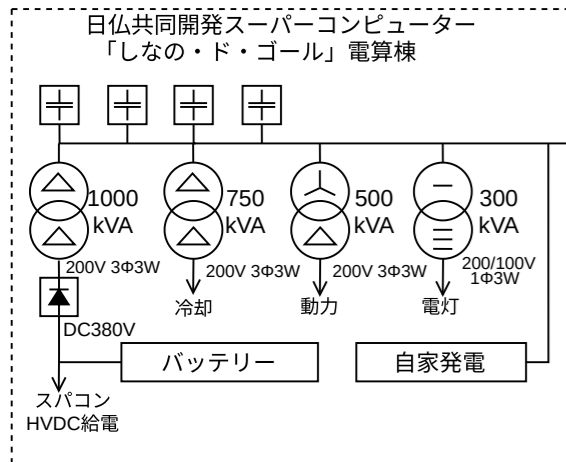
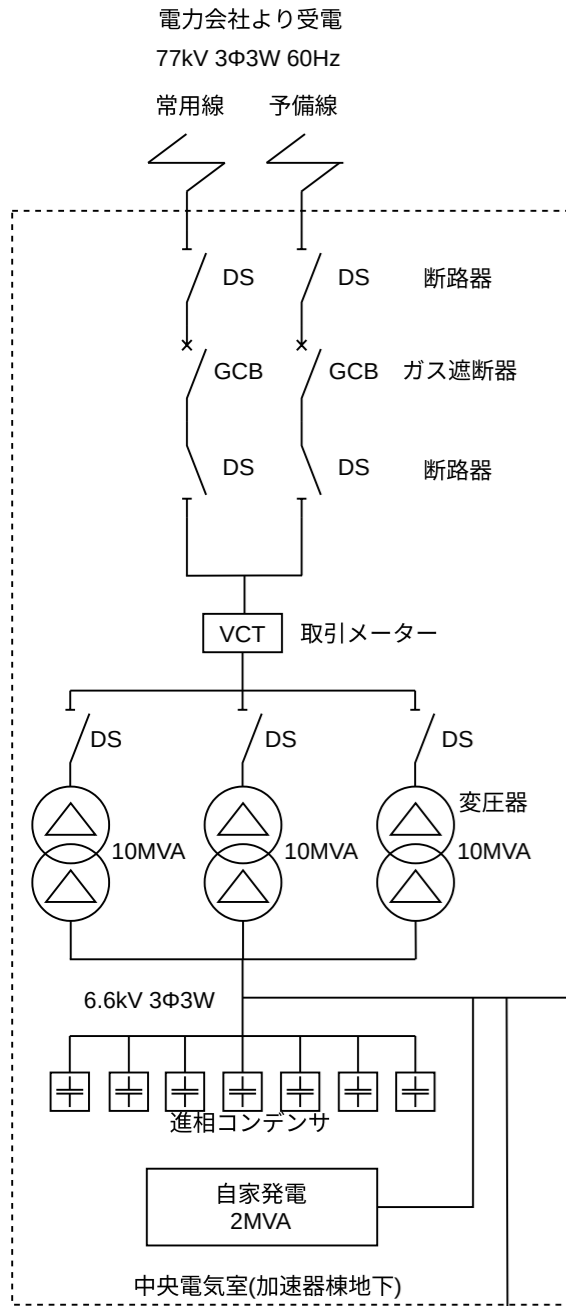


# 国際信州学院大学 受電概略図

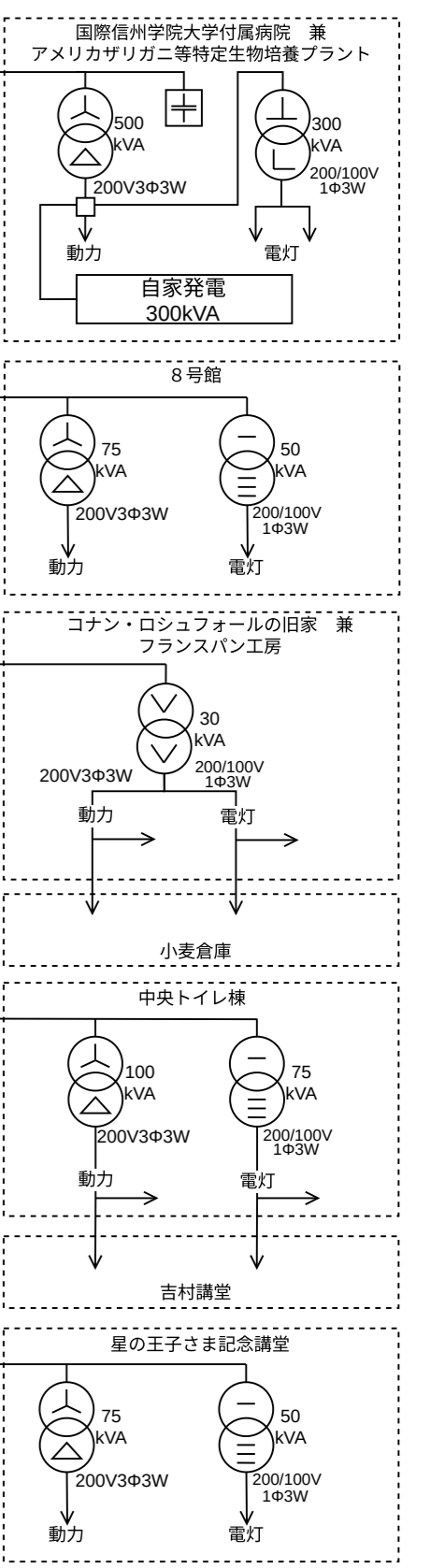
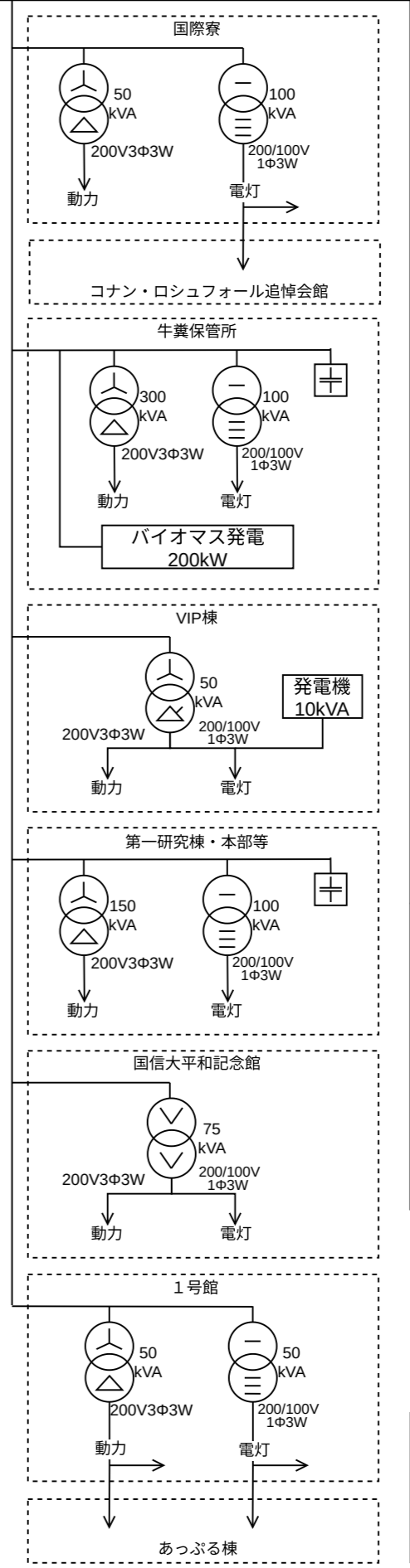
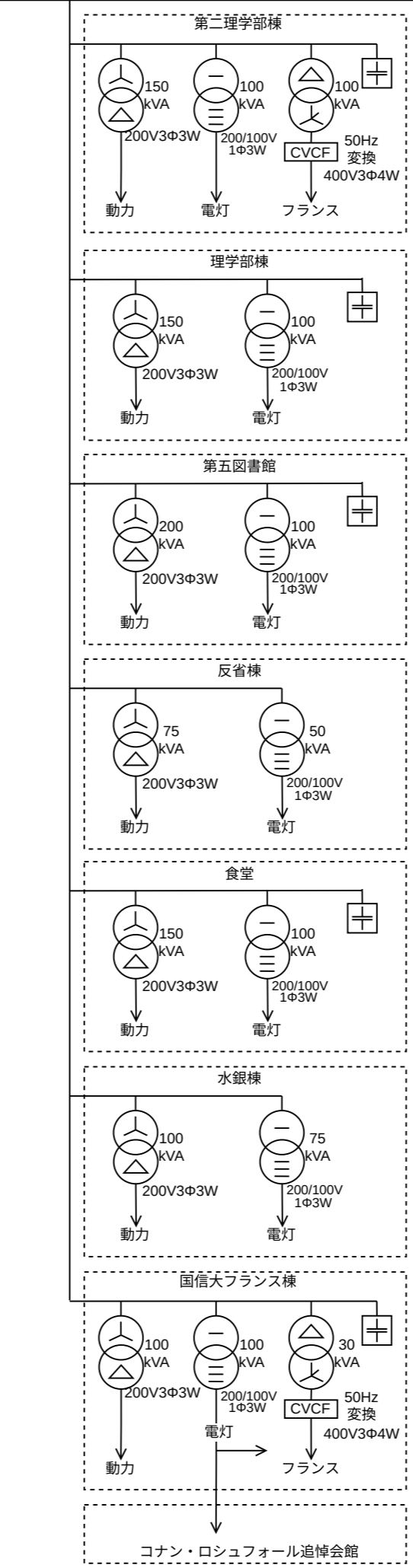
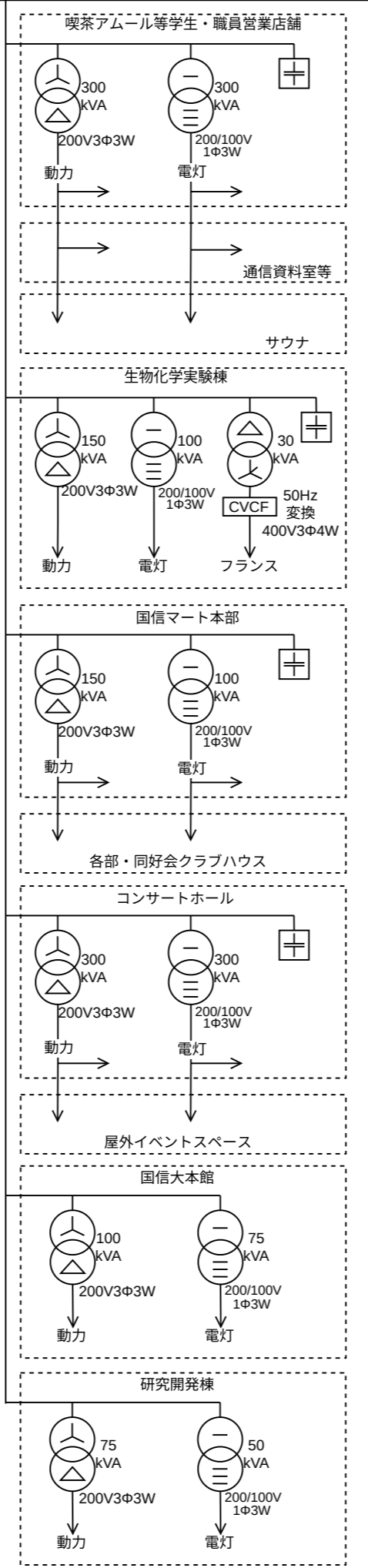
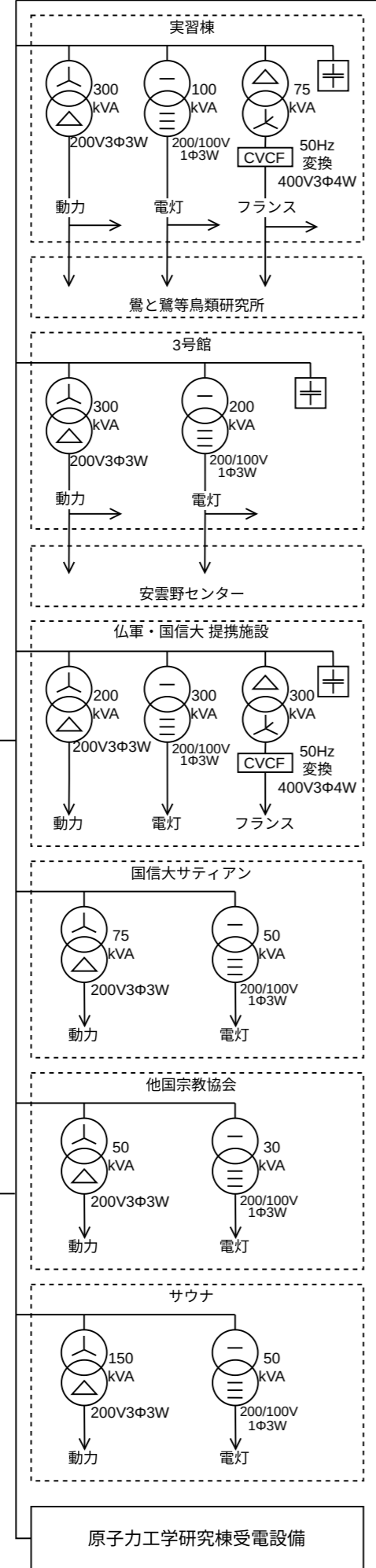
6.6kV以下は変圧器等のみ記載し、遮断器・開閉器・リアクトル等の細かい機器は省略しています。

6.6kV 3Φ3W

6.6kVは実際には各特高変圧器より複数系統に分かれて各建物へ送られています。



- (参考)キャンパス近隣店舗の受電
- うどん蛸輪亭 低圧受電 200V3Φ3W+100/200V1Φ1W
  - フィッシュレストランオツ 低圧受電 200V3Φ3W+100/200V1Φ1W
  - アランソン質屋 低圧受電100/200V1Φ1W
  - 居酒屋フランス信州りんご)ビル 高圧受電 6.6kV 3Φ3W
  - 安曇野書房



キャンパス全体の電気代は年間で十数億円のオーダーになります。「塵も積もれば山となる」小さな努力で大きな効果があります。節電を心がけましょう。皆さんの学費にも関わってきます。

真夏や真冬等に電力デマンドが逼迫した場合、空調を下げたり切ることがあります。契約容量(超過すると電気代に大きく響く)を守るためですのでクレームは受け付けません。ただし、どうしてもという場合は受け付けます。(自家発電でカバー)